

アブダビの景気刺激策と新イニシアチブ

2018年6月

日本貿易振興機構（ジェトロ）

ドバイ事務所

ビジネス展開支援部 ビジネス展開支援課

報告書の利用についての注意・免責事項

本報告書は、日本貿易振興機構（ジェトロ）ドバイ事務所が現地法律コンサルティング事務所 Clyde & Co LLP に作成委託し、2018年6月に入手した情報に基づくものであり、その後の法律改正などによって変わる場合があります。掲載した情報・コメントは作成委託先の判断によるものですが、一般的な情報・解釈がこのとおりであることを保証するものではありません。また、本報告書はあくまでも参考情報の提供を目的としており、法的助言を構成するものではなく、法的助言として依拠すべきものではありません。本報告書にてご提供する情報に基づいて行為をされる場合には、必ず個別の事案に沿った具体的な法的助言を別途お求めください。

ジェトロおよび Clyde & Co LLP は、本報告書の記載内容に関して生じた直接的、間接的、派生的、特別の、付随的、あるいは懲罰的損害および利益の喪失については、それが契約、不法行為、無過失責任、あるいはその他の原因に基づき生じたか否かにかかわらず、一切の責任を負いません。これは、たとえジェトロおよび Clyde & Co LLP が係る損害の可能性を知らされていても同様とします。

本報告書に係る問い合わせ先：

日本貿易振興機構（ジェトロ）
ビジネス展開支援部・ビジネス展開支援課
E-mail：BDA@jetro.go.jp

ジェトロ・ドバイ事務所
E-mail：info_dubai@jetro.go.jp

JETRO

本報告書作成委託先：

Clyde & Co LLP, Dubai
PO Box 7001, 15F, Rolex Tower,
Sheikh Zayed Road, Dubai,
United Arab Emirates

Tel: +971-4-384-4000
Fax: +971-4-384-4004
Email: mero@clydeco.ae
HP: www.clydeco.com

كلايد اندكو
CLYDE & CO

アブダビ景気刺激策と新イニシアチブ

2018年6月5日、アブダビの、ムハンマド・ビン・ザーイド・アール・ナヒヤーン皇太子（以下、皇太子）は、アブダビにおける次の3年間の経済成長の促進を目標とする500億ディルハム（約1兆5,100億円）を投資する景気刺激策を発表しました。皇太子は、アブダビとのビジネス取引を奨励し、また、アラブ首長国連邦（UAE）の国民、居住者、投資家によるアブダビでのビジネスが活性化するように、一連の景気刺激策を開始する予定です。以下では、皇太子の発表の概要、その意味と可能性について概観します。

皇太子は、アブダビでのビジネス取引を促進するため、10項目の新しい景気刺激策を開始しました。以下はその主な内容となります。

1. 物理的な事務所の設置を義務付ける要件について、新たなライセンス取得から2年間免除する。
2. Permanent Home（永住）ライセンスの許可。
3. 大半の商業ライセンス用に即時ライセンス発行システムを設置し、アブダビ政府によりすべてのサービスが提供される。
4. 民間セクター契約における支払決済の迅速化。
5. ヘルスケア、教育、地方自治体の事項に関する罰金の見直し。
6. 5.を監督するため、Executive Office と財務省による委員会の設置。
7. 付加価値の高い投資と技術を誘致・支援するため、Abu Dhabi Accelerators と Advanced Industries Council を設立する。
8. 次の5年間に、民間・公共セクターで少なくとも1万人のUAE国民の雇用を創出する。
9. 自国内および地域内での競争力の強化に向け、自国内での生産活動の奨励、および中小企業の育成を図る。
10. アブダビフリーゾーンの企業に対して、Dual License を発行し、フリーゾーン外での営業を許可するとともに、政府調達にも参加できるようにする。

皇太子の発表は、多くの評論家がアブダビの厳しい市場状況を指摘するなかで行われたこともあり、特に効果的でした。発表された景気刺激策パッケージは、現在の市場状況に対応するものであり、アブダビの民間セクターは、向こう3年間のプロジェクトにより底上げされることが予想されます。

全体的にこれらの刺激策は、今後のアブダビでのビジネスに大きな変化をもたらすことが予想されます。アブダビ政府官庁は、皇太子のビジョンを実現するために、政策と手法を徹底的に分析する必要があります。

従来、アブダビは民間セクターが急成長しているにもかかわらず、政府と準政府機関の活動に依存した化石燃料ベースの経済でした。皇太子が発表したイニシアチブパッケージは、既存のビジネスを支援しながら、首長国に新しい投資を招致するバランスのとれたアブダビ経済の促進を意図しています。

また皇太子は、90日以内に500億ディルハムの配分計画を策定することを行政評議会に通達しました。行政評議会に対する厳格な期日設定は望ましいものであり、刺激策パッケー

ジを可及的速やかに実行したいという姿勢がみてとれます。次の 90 日間に、より詳細なイニシアチブが発表されることが期待されます。

アブダビフリーゾーンの企業に対する Dual License の発行や、即時ライセンス発行システムの導入、物理的な事業所の設置義務を免除する政策はとても喜ばしいニュースであり、アブダビで事業を開始する際の資本投資の軽減に大いに役立ちます。過去、アブダビでの事業展開を希望する企業にとって、これらは大きな障害でした。

既に、アブダビグローバルマーケット (ADGM)、Twofour54、およびマスターシティフリーゾーンが Dual License の導入を発表しました。これによりフリーゾーンの企業は、フリーゾーン内の事業所を継続して使用しつつ、オンショア (国内) 支店ライセンスに登録することができることとなります。しかしながら、いまだにオンショアローカルサービス代理人またはスポンサーは必要となります。同様に、アブダビのほかのフリーゾーンでも導入されるのか、もしくは、新たな制度が実施されるのかは、今後、注視する必要があります。

2 年間の物理的な事業所の設置義務免除については、現在、「アブダビトレーダー」というライセンスをもつ UAE 国民にはすでに実施されています。これまでのところ、このライセンスはモールの通路にある可動式のキオスクタイプの販売店舗に使用されていますが、ほかのセクターにも拡大されるか注視が必要です。

この景気刺激策が、政府の土地が提供されている教育やヘルスケア分野に対する外国投資にどのように影響するかも興味深いところです。インターナショナルスクールの運営者には特に気になる点で、アブダビ教育知識省 (ADEK) が現在、調査を行っています。アブダビに妥当なコストの学校が増える可能性があり、これがさらに経済を刺激することでしょう。

アラビア語で明日を意味する「Ghadan」として知られる Abu Dhabi Accelerators and Advanced Industries Council の設置は、フィンテックに関する規制を取り扱う ADGM や IBM の Innovation and Industry Client Centre の立ち上げに続くイニシアチブで、アブダビのテクノロジーセクターを強化することになるでしょう。これらは政府が知識経済を推進し、イノベーション産業に対し、アブダビを魅力的な投資先とするための重要なステップとして期待されます。

また、皇太子の発表は、外国企業の出資率上限を緩和する連邦閣議の決定に続くもので、UAE による継続的なビジネス環境改善の兆候といえるでしょう。